

認知症について相談したい

※QRコードを読み取ると詳しい情報をご覧になれます。

姶良市地域包括支援センター

地域包括支援センターは、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門職が地域で暮らす高齢者や介護する家族の相談に対応します。

姶 良：0995-64-5537 加治木：0995-62-0831
蒲 生：0995-52-1211（内線274）



認知症疾患医療センター

認知症疾患医療センターは、認知症の鑑別診断、急性期治療、専門医療相談などを行い、認知症に対する地域の医療提供体制の構築を図ります。

○松下病院 霧島市隼人町真孝998 0995-42-8558



○あいらの森ホスピタル 姰良郡湧水町北方1854 0995-74-1140



※みなさんのかかりつけ医やもの忘れの相談ができる医師にご相談することもできます（認知症疾患医療センターやもの忘れ相談医の詳細はQRコードをご覧ください。）

県認知症コールセンター

県認知症コールセンターは、介護体験者や専門職の相談員が相談に対応し、同じ経験を持つ同士で安心して話を聞いてもらうことが出来ます。

運営主体：公益社団法人認知症の人と家族の会 鹿児島県支部（やすら木会）



場所：鹿児島市鴨池新町1-7 鹿児島県社会福祉センター2階

電話：099-257-3887 （若年性認知症） 099-251-4010

認知症について学びたい・語りたい

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは認知症に対する正しい知識と理解を持ち、「認知症の人やその家族にやさしい姶良市」を目指し、見守りや声掛けなど、できる範囲で手助けするサポーターを養成します。



認知症カフェ（オレンジカフェ）

認知症カフェは認知症の方やその家族、地域住民が集まって仲間づくりや情報交換をしています。

認知症サポーター養成講座、認知症カフェについてのお問合せ
姶良市地域包括支援センター 0995-64-5537

物忘れが気になりはじめた方・認知症の方を支援するご家族へ



姶良市生活応援ガイドブック（認知症ケアパス概要版）

姶良市生活応援ガイドブック（認知症ケアパス）は、認知症の診断を受けた方や介護する家族が知っておきたい基礎的な知識のほかに、認知症に関する相談窓口や受けられるサービスについて紹介しています。

こんなことに心当たりがありませんか？

- しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 同じことを何度も言う・聞く・する
- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 些細なことで怒りっぽくなった
- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- ふさぎ込んで何をするのも億劫がり嫌がる



認知症の始まりではないかと思われる言動をまとめたものになりますが、いくつか思い当たることがあれば、かかりつけ医などに相談しましょう。

公益社団法人
認知症の人と家族の会

認知症とは？

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、動きが悪くなったりすることで様々な障害が起こり、生活の支障がおよそ6か月以上継続している状態をいいます。



健康な脳



・アルツハイマー病
・レビー小体型認知症
・前頭側頭型認知症等の「変性疾患」による認知症の脳



脳血管性認知症の脳

認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気です。

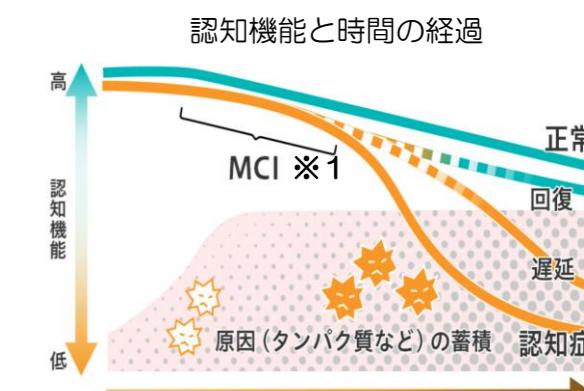
右の図は主な認知症の種類を表したものになります。

早期診断・早期治療が必要です

認知症になったことを隠したり認めたくない等、様々な理由により病院を受診しなかったり、遅れたりすることがあります。認知症も他の病気と同じように、早期発見や早期治療が非常に大切です。

※1 MCI：軽度認知障害

認知症のように普段の生活に支障をきたすほどではありませんが、記憶などの能力が低下し、正常とも認知症ともいえない状態のこと。（引用：厚生労働省HP）



参照元：太陽生命

姶良市 令和4年12月改訂